

とよひら・りんく NewsLetter

発行 札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会 「とよひら・りんく」事務局



[12月17日医療機器体験会の様子]

2012年度とよひら・りんく 終末期カリキュラム研修会終了

2012年12月17日(月)第3回、2013年1月28日(月)第4回で、年度4回予定しておりました「終末期カリキュラム研修会」が終了致しました。

来年度も地域での研修会は継続していこうと考えております。

医療機器体験会を開催

第3回終末期カリキュラム研修会より

2012年12月17日(月)西岡水源池通りクリニックにて第3回終末期カリキュラム研修会で医療機器体験会を行いました。

喀痰吸引、AED(自動体外式除細動器)、在宅酸素、CVポートについて、体験会を行いました。



△在宅酸素の体験会△



△喀痰吸引の体験会△

アンケート(一部)

- ・実際に体験でき、非常に良い経験となった。(介護施設介護職より多数)
- ・普段の業務では体験できないが、今後必要になると思うので、勉強になった。(介護施設介護職)
- ・再確認が出来た。(介護施設看護師)
- ・このような研修が無く、勉強になった。今後、施設の別のスタッフにも体験して欲しいと思った。(有料老人ホーム施設長)
- ・「体験する」ことで身近に感じられた。(有料老人ホーム介護職)

終末期カリキュラム研修会総括

第4回終末期カリキュラム研修会より

今年度、身近な地域、施設で最期を迎えられるよう、終末期カリキュラム研修会を合計4回開催し、講演会、事例報告会、医療機器体験会、グループワーク等を行いました。

2013年1月28日(月)に開催した第4回終末期カリキュラム研修会では、本研修会の総括として、多職種によるグループワークを開催し、「1. 本研修会の成果と課題」「2. 来年度に向けて」の2つのテーマについて、議論を行いました。



アンケート(一部)

- ・様々な職種の立場から看取りについての発言を聞き、勉強になった。(医療機関MSW)
- ・在宅、看取りに向けて薬剤師の介入について視野が広がった。(調剤薬局 薬剤師)
- ・各施設での取り組みが勉強になった。(特別養護老人ホーム施設長)
- ・毎回、多職種のお話が聞けて参考になる。(特別養護老人ホーム施設長)
- ・看取りへの取り組みが各施設、積極的に行っており、参考になった。(グループホーム介護職)
- ・業務の振り返りになった。(訪問看護師)
- ・管理栄養士、薬剤師のお話が聞けて、良かった。(有料老人ホーム介護支援専門員)

グループワークでの意見

本研修会の成果と課題（一部）

研修成果について

・ 往診をしている施設ごとに終末期の対応について違いやレベルがあることが分かった。（医師）

介護施設側から

- ・ 看取りには医師の協力が必要だと再認識した。
- ・ 各施設、ご家族は看取りについて希望があるものの、職員が不安を抱えていることが分かった。
- ・ 多くの施設の方と交流、意見交換が出来た。
- ・ 先駆的な事例（盛岡市：チームもりおか、ぬぐまるの家）を聞いて良かった。

課題について

- ・ 医療側の対応の標準化
- ・ 職員にまだ看取りへの抵抗感がある。
- ・ ご家族への説明や同意について
- ・ 介護施設での医療行為について不安が多い。
- ・ 従来型特別養護老人ホームでの対応について

来年度に向けて（一部）

・ 研修会の継続をして欲しい。（特に事例報告会は非常に参考になる）

- ・ 口腔ケア、嚥下について ・ 緩和ケアについて
- ・ 看取りについて
 - － 看取りの場面ごとの研修会
 - － 脱水状態における対応について
 - － 入浴等の日常のケアについて
- ・ 感染対策について

その他、様々なご意見を頂きました。

実践報告について

年間十数例の看取りを行っている特別養護老人ホームの宮本美雪看護師（写真左）と現在施設内でプロジェクトを立ち上げ終末期の体制構築をされている有料老人ホームシルバーハイツ羊ヶ丘1. 2番館の佐藤早智子ケア係長（写真右）に実践報告をして頂きました。



アンケート（一部）

- ・ 施設の具体的事例を聞いて参考になった。
- ・ 実際の過程が分かり、参考になった。
- ・ ご家族の思いなどもお話して頂き、参考になった。
- ・ 自施設との比較が出来て、良かった。
- ・ 苦労されている事例がもう少しあると良かった。

また、今年度始めに行った看取りに対する各施設への職員アンケートについて、とよひら・りんく事務局の川村（西岡病院地域連携室看護師）より報告させて頂きました。

本研修会の取り組みやアンケート結果については、3月30.31日に愛媛で開催される日本在宅医学会で発表させて頂きます。



日本在宅医学会 <http://www.tampopo-clinic.com/zaitaku2013/>

北海道・北東北ブロック 拠点事業所活動発表会

2013年2月2日（土）
北海道医師会館



今年度、在宅医療連携拠点事業を行っている全国拠点のうち、北海道、青森県、岩手県、秋田県の4道県全9拠点で「北海道・北東北ブロック発動発表会」を開催致しました。

とよひら・りんくからは五十嵐副会長が活動発表を行いました。当日の資料は、とよひら・りんくホームページにて公開致します。ぜひご覧ください。

2月23日（土）とよひら・りんく市民フォーラム

3月11日（月）第4回合同会議

☆とよひら・りんく ホームページ☆

<http://www.toyohiralink.jp/>

とよひら・りんく事務局 西岡病院 地域連携室 岡村・川村

電話 011-853-8322(平日9-17時)

メールアドレス:info@toyohiralink.jp